

海外進出に本気の企業を、
本気で支援していきたい。

グローバルパートナーズ株式会社



代表取締役社長
山本 康二

株式会社光通信にて営業や経営幹部として20年間活躍後、いくつかの子会社の社長を歴任。今後の日本経済や中小企業にとってグローバル化が不可欠と考え、インターネットを活用した日本企業の海外進出支援をすべく、大手企業各社から出資を受けて独立。2014年にMBOをし、現在オーナーとなっている。6年前にビジネスマッチングの街・ドバイを訪れたところ、日本製品がほとんど見られないことに衝撃を受け、拠点を設置。ドバイに住む人の生活にもっと日本ブランドを取り入れてほしいと考え、多くの会社のドバイ進出を支援してきた。

🎙️ 我が社の現状と今後の展開

少子高齢化で日本全体の人口が減少しており、求められるのは海外への進出。そんな中、国際的な経済圏において日本がどのような位置にいるかご存知でしょうか？「日本ブランドは世界的にも受け入れられている」と考えた方、その認識はなるほど、一部では的を射ています。しかし実態はそこまで甘い状況ではないのです。と言うのも、確かに日本に足を運んで爆買してくれる外国人は増えているものの、海外ではほとんど日本の商品が扱われていない状態。その背景には、「言葉の壁」などを言い訳に、現地での市場調査やマーケティング、現地向けの商品開発を本気で行なってこなかった怠惰があります。圧倒的に足りていないのは、海外における新規での開拓。綿密な調査のもと、言葉の壁を越え、本気で世界に挑戦していかなければならないのです。そして当社は、そんな海外進出に本気の会社を一社でも増やすために、これからも支援を続けていきたいと考えています。

🎙️ 仕事をする上で大切にしていること

仕事をする上で私が大切にしていることは2つあります。1つ目は、「垣根のない会社」を作ること。一人ひとりが壁を作らず、社員全員が会社全体のことを理解している状態が理想です。そして、自分の会社のことだと思って、主体的に経営に参加してほしい。そのために、人事制度や評価、歩合などを社員たちが考える仕組みを作りました。こうすることで、全員が主体者意識を持った強い組織ができると信じています。その中で私が占める役割は、社長というより社員を導く「先生」と言った方が適切でしょう。



そして2つ目は、「チャレンジできる風土」を作ること。日本は本当に恵まれた国だと思います。治安も良ければ、経済も安定している。多くの人が何不自由なく暮らせる国です。しかし、先人が作り上げたこの国の強みを、我々が食いつぶすべきではない。次の世代にも良い暮らしを送ってもらうために、我々の会社がチャレンジせずにどうする。そう考えています。

🎙️ 今回入社される方に期待すること

私が期待することは、当社の考えに共感し、意欲的に活躍していただくこと。将来は管理職を目指すもよし、海外に出るもよし、独立するもよし、一つの仕事を極めるもよし、新規事業に挑戦するもよし。ビジネスパーソンとして大きく成長し、この日本という国を支えてほしいのです。もちろんそのために、サポートは欠かしません。最初は営業としての信頼性を高め、基礎を身につけてください。そしていずれは、当社が事業を展開するセブ島で英語研修を受け、ドバイでも国内でも活躍できる存在に成長していただきたいと考えています。もし困ったら、ぜひ社長である私を頼ってください。飲み会も声がかかればすぐに足を運ぶので、気軽に誘ってほしいですね(笑)